

研究課題名 (研究番号)	施設在宅における残薬・廃棄薬の実態調査：薬剤費と環境要因の解析、残薬削減のための介入策の検討（2025-070）
当薬局の研究責任者 (所属)	日高菜々花（日本調剤 岐阜中央薬局）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	患者さまに使用されずに廃棄される薬の実態を解析し、残薬発生の原因を分析することで患者さまのQOL向上につなげること、医療資源の適正使用により医療費削減につなげることを目的とします。
調査データ 該当期間	2026年1月13日～2026年3月30日
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま 本薬局に調剤された薬を使用する患者さま ●利用する情報 薬局にて薬歴に記載している内容、残薬の情報を利用する
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	残薬について、各医療機関と情報共有いたします。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまや医療従事者（看護師・介護士）を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	日本調剤株式会社 ホームページお問い合わせフォーム https://www.nicho.co.jp/inquiry/
備考	研究期間： 2026年3月31日 まで